発表題目　青字のコメントは作成後削除してください。

**講演番号用に、あけておいてください。このコメント文は削除してください。**

○駒場太郎1・東京次郎2・目黒花子1,2（1東大院総合文化・2渋谷化学研）

Title in English

Taro Komaba,1 Jiro Tokyo,2 and Hanako Meguro1,2 (1Graduate School of XXX, University of YYY; 2ZZZ Research Institute)

　ここから本文を書き始めてください。このテンプレートに直接上書きできます。予稿原稿は口頭・ポスター発表ともにA4用紙1枚です。

本テンプレートの設定値や注意事項は下記のとおりです。

◎用紙設定A4縦（21.0 × 29.7 cm），余白上下左右20 mm

◎文書のレイアウトの設定値：フォント MS明朝/Times New Roman, 10 pt, 行間15 pt

行間は見にくくならない程度に適宜調節していただいて構いません。

◎講演番号：左上のレイアウト枠（25 × 25 mm; 枠線不要）を空白として空けておいてください。講演番号の記入は不要です。ヘッダ部分の左端インデントは28 mmです。

◎講演題目

　フォント：MS ゴシック/Arial, 14 pt，行間18 pt, 段落後8 pt

◎発表者

　フォント：MS ゴシック/Arial, 10 pt，行間15 pt, 段落後8 pt

　登壇者に○印，（　）内に所属を記載。複数あるときは上付き数字等で明示。

◎講演題目（英語）

　フォント：Times New Roman 10 pt，行間1行（15 pt）

◎発表者（英語）

　フォント：Times New Roman 10 pt，行間1行（15 pt）

　登壇者に下線，（　）内に所属を記載。複数あるときは上付き数字等で明示。

◎本文

　ヘッダ部分に続けて空白行を1行はさみ，本文を記入してください。

　フォント MS 明朝/Times New Roman 10 pt

　行間　1行（または固定値15 pt），両端揃え，インデントなし



**Figure 1.** Optimized structure of the inclusion complex between Janus-type β-CD dimer and methyl docosahexaenoate.

◎画像の貼り込み

　ビットマップ画像(jpg, tiff, etc.)を貼り込む場合は解像度300 dpi以上としてください。貼り込み形式は行内，テキストボックスの使用など，図のサイズや形状に合わせてご選択ください。

◎予稿原稿のpdfファイルの容量は500 KB 以内を推奨します。

◎色の使用に制限はありませんが、予稿集は白黒印刷されます。

◎アップロードされたpdfファイルを使用して講演予稿集を作成します。